命を守る 逃げ遅れゼロを目指して

Message

## 「災害は、まさか。

## 自分の身は自分で守る



大きな借金もして家族は反対し ーラーに勤め

会社を辞めました。でも結果的には それで良かったと思います。 に働きなさい」と言われ、泣く泣く で働く両親を見ていた姉から「一緒 ていましたが、朝早くから夜遅くま

くなってきていたからのようでした。 たのですが、不知火海で魚が捕れな やめてエノキダケ工場を建てたんで しょうね。 ▼今思うと、その頃から少しずつ海 50年ほど前、 父が漁師を

れめちゃくちゃに。エノキダケや機絵図。エノキダケ工場は高潮に襲わ 安心していたところもありました。道266号バイパスも出来て、少見想像していませんでした。海辺に国 せんでしたね。 ばらくは呆然として何も考えられま 瞬にして職場と収入源を奪われ、 てきてひっくり返っていました。一 械が散乱し、誰かの自動車が流され 幸い自宅までは潮は来ませんでし 家から下を見たらまるで地獄

か」。自分の身は自分で芋った^^さが身に染みました。災害は「まさ被災して、普通の生活のありがた

の日」、高潮が発生するなんて

油タンクが川からの水で倒されていた。最初は油の臭いでした。外の灯 ました。辺りは、最初は高潮ではな 危機感はそれほどありませんでし ▼「あの日」、台風18号が接近してい く川の水が氾濫していたんです。 て一睡もせず起きていました。 でも

開かず、 がら逃げてきました。玄関は水圧でが、家の間の2~3mの道を泳ぎな 2階に避難して外を見ると、 窓から4人を引き上げまし 隣人

どうしているか心配でしたが、到底近くの平屋建ての住宅に住む人が

行くことができませんでした。外に出られる状況ではなく、助けに

しました。 消防団と一緒に行方不明者の捜索も ら、先に一人が安置されていました。 に引き上げて就業センターに運んだ 人と安否確認に行きました。 して行きました。ご遺体を何体か舟 首まで水に浸かりながら舟を押 親戚も亡くしました。 小舟を借りて近所の

るいうちに避難するしかあり可能だと思います。早いうた 水門でも完全に災害を防ぐことは不 自宅を再建しましたが、 地盤がかさ上げされ、 いうちに、 護岸工事や 同じ場所に

## 1999年(平 9月24日未明

## 12人の犠牲者

住家の全壊47棟 床上浸水163棟 (不知火町)

て言ったんですよ。

天井を破って、子どもたちと妻を上 井を剝がしたせいで手は痺れ、 で終わりか」、そう思いました。 潮がガーっときました。「わーこれ た。すぐに「上に逃げなん」と思いま した。平屋だから上は天井。素手で 油の臭いと猫の鳴き声がしまし 自分が上がった途端、 部屋中に あと

生きる

消

高潮から20年

あなたの命を守るために

あの日

の高潮を松合で体験

ッセ

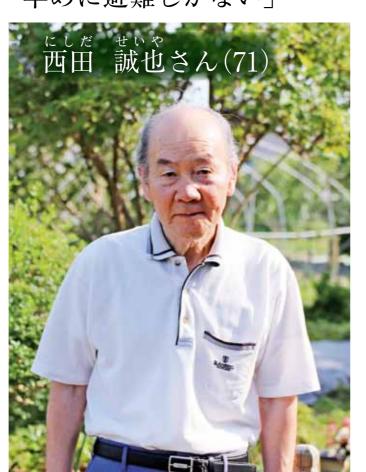
「早めの避難しかない。

自分の命は自分で守る」

<sup>ょしたか</sup> 義孝さん(66)

さん、玄関から水が入ってきよる」っ停電で真っ暗な中、下の子が「お母れ、子どもたちも起きてきました。 でしたが夫婦二人、目は覚めていま▼「あの日」は風がとても強く、早朝 風で飛んだ瓦でサッシが割 いだろうと思いました。根に上げてしまったら体力が持たなられない。こらぁ今子どもたちを屋だけど、外は風が強くて目も開け えだし、 いかん」ということで必死でした。 ことというか「子どもたちを助けな 防団3人が助けに来ました。 ました。大分水位が下がった時、 き上げてやっと瓦が浮きました。 潮が止まると少し落ち着き 薄明るくなって周りが見

ません。早めに避難し、 自分で守らなけ 災害はいつどこで起こるか分かり ればなりません 自分の命は



Message 「完全な防災は不可能。 早めに避難しかない」